ワークシート

**友達同士のトラブルの解消について考えよう**

**１．学校生活のなかで、友達との間で、どのような対立やいさかいが生じますか。その例を考えてみて**

**ください。**

**２．「対立とは何か」考えてみましょう。**

何が「対立」しているのですか？（　　**人**　　）が対立している⇒　**いらだつ、責める、逃げる**

　　　　　　　　　　　　　　　　（　　**考え**　）が対立している⇒　**話し合って考えを調整すればよい**

「対立」が、　　**起きることは自然なこと**

「対立」は、　　**他の人の考え方を知り、対応の仕方を学ぶチャンス**

**３．話し合って考えを調整する方法**

**○対立を解消するためのルール**

**相手の話の聴き方**

①おだやかな話し方を心がける。

②お互いの話をちゃんと聞く。話の途中でさえぎらない。

③相手をバカにしたり、顔をしかめたりしない。

　　　**自分の考えの言い方**

①お互いに、自分の言いたいことを言うことができる。

　　　　②自分が話し始める前に、相手の話を自分がどう理解しているか、言葉にして伝える。

　　　③本当のことを言う。

　　　　④「どうしたらいいと思う？」など、一緒に解決策を考える。

　　　⑤もし、ここで、この問題が解決できなければ、友達（サポーター）は先生に相談する。

　**○友達（サポーター）として関わる時の役割**

**友達（サポーター）の観察ポイント**

①“お互いが、自分の言いたいことを言えているか”注意深く観察する。

②“相手が話しているとき、もう一方の人はちゃんと聴けているか”注意深く観察する。

③“相手の話を自分がどう理解しているか、言葉にして伝えることができているか”

注意深く観察する。

　　**友達（サポーター）のお助けポイント**

　　　①「なにかよい解決策はある？」と尋ねる。

②「一番効果的だと思うものを選ぼう」と提案する。

③「ふたりとも、この解決法でいい？」と確認する。

※話し合いがうまく進まなくなったら、必ず一旦止めて、対立を解消するためのルール

を再提示する。

**４．対立の仲裁のロールプレイを通して気づいたことを出し合ってみましょう。**

**５．全体を通して感じたことや気づいたことを振り返ってみよう。**

　　　　　　　　　　　　年　　　組　　氏名